

リオン・アンティリオン橋ステーケーブルの交換



形 式：5径間連続複合斜張橋
橋 長：2252m (286m+3@560m+286m)
総 幅：27.2m
主塔高：127m
橋脚高：110m (最大値でフーチング底面よりの値)
最大で73T15の定着具が使用されている

2005年1月27日11時20分に、リオン・アンティリオン橋のステーケーブルに落雷した。ステーケーブルの2本が損傷をうけ、1本は完全に切断し、他の1本はステーケーブルのダクト2m以上が損傷し、交通止めとなった。被雷後、FI社は直ちに現地に急行し、元請業者と共に点検と構造計算を行った。その結果、橋梁構造本体は落雷の影響を受けておらず、車両の通行が可能であることを確認した。

- ・ 被雷から2日後には片側車線の交通開放を行った。
- ・ 更に、6日後の2月1日より、全面交通開放とした。
- ・ 取替工事のための資機材の準備ができた3週間後より、交通の供用(片側2車線)を行いながら、橋梁上に幅1車線、延長約300mを作業スペースとして、15日間(現場施工期間)でステーケーブルの交換、ダクトの交換を行った。3月10日には、ケーブルの交換を終了し、被雷から約45日後に完全復旧を成し遂げた。
- ・ 1ステーケーブル交換の各作業に実際に要した日数
 - 機材の据付 1日
 - 被雷したステーケーブルの撤去 1日
 - 新しいステーケーブルの架設 1日